

全建発第4-082号
令和4年 7月20日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公印省略)

第685回建設技術講習会（これからの公共事業と建設技術者のあり方）
開催のご案内について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、標記、建設技術講習会を別紙のとおり、開催いたします。

本建設技術講習会では、積極財政へと動く世界の潮流、これからの社会資本マネジメントに関する施策の体系と今後の展望、国土交通グリーンプロジェクト、社会資本整備を巡る動向と未来を拓くリーディング・プロジェクト、記者を動かす広報資料、激甚化する最近の自然災害、i-Constructionの推進とインフラ分野のDXの取組などについて学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

全建発第4-083号
令和4年 7月20日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第685回建設技術講習会（これからの公共事業と建設技術者のあり方）
開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、Society5.0に向けた公共事業における新技術の活用、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向とi-Constructionの取り組みなど、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

このたびの第685回建設技術講習会では、積極財政へと動く世界の潮流、これからの社会資本マネジメントに関する施策の体系と今後の展望、国土交通グリーンプロジェクト、社会資本整備を巡る動向と未来を拓くリーディング・プロジェクト、記者を動かす広報資料、激甚化する最近の自然災害、i-Constructionの推進とインフラ分野のDXの取組などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

第685回建設技術講習会のポイント



全建 大石会長が「転落の日本を救うインフラ整備」を講演！

○開催日：令和4年9月28日（水）～9月30日（金）

○開催場所：福井県福井市

○テーマ：これからの公共事業と建設技術者のあり方

○主な講義内容

- ・大石会長講演「転落の日本を救うインフラ整備～経済・財政・インフラの世界の潮流～」
- ・「これからの社会資本マネジメントに関する取り組みについて」国土交通本省の講師が講演！
- ・読売新聞東京本社国際部デスクによる講演！「公共事業における広報について」

○現場研修

- ・県管理道路初のラウンドアバウトを整備！「中部縦貫自動車道 大野東IC付近建設工事等」[近畿地整他]
- ・地下埋設物への影響を考慮し、土留部材同時充填工法を採用「一級河川大蓮寺川放水路整備事業」[福井県]
- ・屋上広場に恐竜モニュメント！「福井市観光交流センター（北陸新幹線福井駅拡張施設）建設工事」[福井市]

○交流会（参加予定講師）※今後予定が変更する場合があります

- ・全建会長 大石講師、筑波大学名誉教授 石田講師、(一社)日本プロジェクト産業協議会 藤本講師
- 国土交通省 見坂講師、森久保講師

第685回建設技術講習会（これからの公共事業と建設技術者のあり方）概要

～公共事業が抱える諸課題と今後の事業の展開、公務員技術者の役割、i-Constructionの推進に向けた取り組み、各地域における長期的な品質確保と新たな技術研究開発推進の動向などを学ぶ～

会場 …… 福井商工会議所（コンベンションホール）

〒918-8580 福井市西木田2-8-1 TEL 0776-33-8251(代)

(1日目) 開場11:40	令和4年9月28日(水)	(敬称略)
12:40 } あいさつ 13:00	福井県知事 福井市長 (一社)全日本建設技術協会 会長	杉本 達治 東村 新一 大石 久和
13:00 } 転落の日本を救うインフラ整備 14:30 ~経済・財政・インフラの世界の潮流~	(一社)全日本建設技術協会 会長	大石 久和
14:40 } これからの社会資本マネジメントに関する施策の体 15:40 系と今後の展望	国土交通省大臣官房技術調査課 課長	見坂 茂範
15:50 } 国土交通グリーンプロジェクト 16:50 ~社会資本政策とカーボンニュートラル~	筑波大学名誉教授 (一財)日本みち研究所 理事長	石田 東生
—「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ>予定 —(調整中)—		
(2日目) 開場 9:00	9月29日(木)	(敬称略)
9:40 } 社会資本整備を巡る動向と 10:40 未来を拓くリーディング・プロジェクト	(一社)日本プロジェクト産業協議会 国土・未来プロジェクト研究会 委員長 パシフィックコンサルタンツ(株) 特別顧問	藤本 貴也
10:50 } 公共事業における広報について 11:50	読売新聞東京本社国際部デスク	鎌田 秀男
13:00 } 気候変動に備える流域治水の推進 14:00	国土交通省水管理・国土保全局河川計画課 河川技術調整官	荒川 泰二
14:10 } 【地域事業の紹介①】 14:30 中部縦貫自動車道建設事業について	国土交通省近畿地方整備局 福井河川国道事務所長	橋本 亮
14:30 } 【地域事業の紹介②】 14:50 一級河川大蓮寺川放水路整備工事について	福井県土木部河川課長	久野 茂嗣
14:50 } 【地域事業の紹介③】 15:10 福井市観光交流センター（北陸新幹線福井駅拡張施設）建設工事について	福井市都市戦略部長	桑原 雄二
15:20 } i-ConstructionからインフラDXへ 16:20	国土交通省大臣官房技術調査課 環境安全・地理空間情報技術調査官	森久保 司
16:20 } 閉会のあいさつ	福井県土木部長	高橋 伸輔
(3日目) 集合(乗車) 8:20	9月30日(金) 【現場研修】	

JR福井駅東口（東大通り）（8:30）出発

- 中部縦貫自動車道 大野東 IC 付近建設工事等 [近畿地整他] → 一級河川大蓮寺川放水路整備事業 [福井県]
- 昼食(永平寺町内) → 福井市観光交流センター（北陸新幹線福井駅拡張施設）建設工事 [福井市]
- JR福井駅（15:20）着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
 ※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD(継続教育)制度・CPDS(予定)認定プログラム 【聴講/現場】8.5単位(予定)/3単位(予定)、CPDS:(未定)

第685回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 中部縦貫自動車道 大野東IC付近建設工事 [近畿地整]

…………… 大野市蕨生他

- ・中部縦貫道の油坂道路は、福井県内で整備されている中部縦貫道の延長約35kmにわたる区間で、途中に大野東IC（仮称）、勝原IC（仮称）下山IC（仮称）を設置する。大野IC～大野東IC間は2019年度に着工。
- ・北陸自動車道福井北JCT～東海北陸自動車道白鳥JCTを結ぶ約72.8km区間のうち、永平寺大野道路（約26.4km）、油坂峠道路（約11.4km）は全線が開通しており、大野油坂道路が開通すればミッシングリンクを解消し、福井県と岐阜県の県境を越えて北陸道～東海北陸道を結ぶ高速道路が全線開通する。
- ・工事実施に当たり、盛土施工においてICT施工を実施しており、大野ICにあるラウンドアバウト構造を取り入れ、2022年度中に供用開始の予定。



2 一級河川大蓮寺川放水路整備事業 [福井県]

…………… 勝山市本町他

- ・勝山中心市街地を縫うように流れる大蓮寺川は、川の断面が小さく、過去に幾度となく浸水被害が発生。
- ・現況1/2の治水安全度を1/50に高めるため、現川改修と市道元禄線および市道立石線に放水路の整備を実施。
- ・放水路は、埋設深の大小により、土留開削工と推進工に分けて施工。
- ・土留開削工では、矢板打設に硬質地盤クリア工法を採用し、ボックスカルバートは狭隘な場所での設置を可能とするエアーキャスター工法を採用。
- ・現在は、限られた幅員の中で、車道と歩道の上下線を分離するセパレート方式により、市道の交通を確保しながら、放水路工事を推進しており、2024年度完成予定。



3 福井市観光交流センター（北陸新幹線福井駅拡張施設）建設工事 [福井市]

…… 福井市手寄

- ・2024年春の北陸新幹線開業を見据えて、駅周辺では、複数の市街地再開発事業が進められている。
- ・福井市では、都市再生整備計画を策定し高次都市施設として、並行在来線、新幹線の駅舎と合築する観光交流センターを整備。
- ・施設の権原者がJR西日本、鉄道・運輸機構、福井市の三者と複数にまたがるが、建築基準法上は1棟として取り扱われ、消防設備等を共有している。
- ・2階建ての屋上広場は、北陸新幹線の車両が発着するホームと同じ高さに作られており、ガラス越しに新幹線車両を見ることができる。



第685回建設技術講習会【聴講】の申込みについて ～これからの公共事業と建設技術者のあり方～

【聴講の申込み】

1. 申込み手続き

申込み時に次の手続きが必要になります。

- ① 申込書の送付
- ② 聴講料の振込
- ③ 現場研修料の振込（現場研修に参加しない場合は不要）

2. 申込み方法

① 申込書の送付

申込書に必要な事項を記入し次のアドレス宛にメールで送付して下さい。

なお、聴講料等【下記②及び③】については、申込締切日の1週間後から振り込みの手続きをしていただくようお願いします。

送付先アドレス **kensyu2@zenken.com** （メールアドレスに注意してください）

※建設技術講習会のうち、宿泊及び現場研修については、名鉄観光サービス（株）が申込みを受け付けます。

それ以外については、（一社）全日本建設技術協会 事務局が受け付けます。

上記のアドレスに申込書を送付していただくことにより、（一社）全日本建設技術協会事務局及び名鉄観光サービス（株）に届きます。

② 聴講料の振込

参加者の聴講料を次の銀行口座に振込んで下さい。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142

口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

※必ず、お振込人名義（協会名）の前に、開催回数の「685」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
福井県内の国・県に勤務	13,700円	2,100円	2,100円*2	—
福井県内の市町村に勤務	2,100円	0円	—	—
近畿地区連合会管内の市町村に勤務*1	18,800円	2,100円	—	—
30歳未満	18,800円	2,100円	—	—
学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は除く、※2 特別会員は開催県内勤務または在住の者

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

※会場でのお支払い等のご遠慮願います。

(参考)

③ 現場研修料の振込

「第685回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載されています。

3. 申込み締切日

令和4年8月31日（水）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

4. 変更・取消

① 聴講の申込み内容の変更・取消

申込みの取消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

取 消 日	取 消 料
7日前（9月21日）～前日（9月27日）	聴講料の 50%
当 日（9月28日）	聴講料の100%

② 現場研修の申込み内容の変更・取消

「第685回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載されています。

5. 新型コロナウイルス感染症への対応

- ・新型コロナウイルス感染症への対策として聴講及び現場研修を通常より少ない募集人数といたします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の対応（募集人数、最少実施人数等を含む）については、「第685回建設技術講習会における新型コロナウイルス感染症への対応について」をご参照ください。

6. その他

- ・テキスト及び聴講料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
- ・事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ（<http://www.zenken.com/>）もご覧ください。

7. 問合せ先

① 建設技術講習会

聴講の内容・申込み/現場研修の内容

（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎

TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com

② 現場研修の申込み

「第685回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載されています。

③ 宿泊斡旋の申込み

「宿泊斡旋のご案内」に記載されています。

講習会会場及び現場研修集合場所案内図

【会場までの交通アクセス】

- ・ J R 福井駅より徒歩約 15 分
- ・ J R 福井駅西口バスターミナル5 番乗場 商工会議所行きに乗車「福井商工会議所」下車。 (約 3 分)
- ・ 福鉄 福井駅より上り電車に乗車、「商工会議所前」下車 (約 5 分)

※詳細は、福井商工会議所ホームページのアクセスマップ (交通のご案内) をご参照下さい。 (<http://www.fcci.or.jp/fbil/access/index.php>)



第685回建設技術講習会における新型コロナウイルス感染症への対応について

令和 4年 7月20日
(一社) 全日本建設技術協会

このたびの第685回建設技術講習会は、募集人数を減らし、新型コロナウイルス感染症における必要な対策を講じた上で実施することといたしました。

なお、今後の社会情勢等により、実施方法の変更や中止となる場合があります。
その場合には、本会ホームページにて発表するとともに各地方協会等へメールにてお知らせいたします。

第685回建設技術講習会に参加される方は、新型コロナウイルス感染予防にご協力下さい。

【募集人数について】

＜講習会＞

1. 聴講の募集人数は、会場収容人数624名のところ300名とします。なお、講習会の最少実施人数を150名とし、人数に達しなかった場合には、講習会（聴講及び現場研修）を中止いたします。

＜現場研修＞

2. 現場研修の募集人数は、使用する大型バスの乗車定員45名／台のところ22名以下／台×8台とし、170名とします。なお、現場研修の最少実施人数を110名とし、人数に達しなかった場合には、現場研修を中止いたします。

※上記1～2については、申込みを先着順といたします。募集人数に達した時点で、申込みを締め切ります。申し込みを締め切った際は、全建HPにてお知らせいたします。

【会場での感染予防対応等】

1. 受講者の間隔を十分に確保したゆとりのある座席配置を行います。このため、募集人数が通常より少なくなりますことをご了承ください。
2. 当日の受付は、受講者の皆様と会場スタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行えるようにいたします。
3. 講習中でも換気を行う場合がありますので、ご協力をお願いします。
4. マスクの着用をお願いします。なお、会場スタッフもマスクを着用させていただきます。また、適宜、館内の消毒液や洗面所の液体石鹸等による手指消毒にもご協力ください。
5. 発熱や咳など体調不良の場合はご来場を見合わせてください。
6. 講習会場で検温を実施いたしますのでご協力をお願いします。体温が37.5度以上の場合は、受講をご遠慮いただくことをご了承ください。
7. ドアノブや使用機材等の消毒を行います。
8. 講習会終了後、14日以内に感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、速やかに全建事務局までご連絡ください。感染者または濃厚接触者と分かった場合は、保健衛生局等への情報提供にご了承ください。保健衛生局等からの聞き取りなどへの協力および要請に対応していただきますようお願いいたします。

【現場研修（バス等）での感染予防対応等】

1. バス車内・視察現場等では、参加者の間隔を確保したゆとりのある配席等を行います。
2. バス車内・視察現場等では、参加の皆様と参加スタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行えるようにいたします。
3. バス車内は、外気換気モードによるエアコンの使用を基本とし、バス車内換気能力を参加者へご案内します。
4. バス乗降時には、消毒液を用意しますので手指の消毒のご協力をお願いします。
5. バス車内の手すりや使用機材等の消毒を行います。

第685回建設技術講習会【現場研修】の募集について

1. 日 程：

令和4年9月30日（金）08:30～15:20

集合（乗車）8:10～

福井駅東口（東大通り）（8:30）出発

- 中部縦貫自動車道 大野東IC付近建設工事等 [近畿地整他]
- 一級河川大蓮寺川放水路整備事業 [福井県]
- 昼食（永平寺町内）
- 福井市観光交流センター（北陸新幹線福井駅拡張施設）建設工事 [福井市]
- JR福井駅（15:20）着後解散

2. 募集人数：170名（先着順）

※募集人数に達した時点で、申込みを締め切ります。

※現場研修のみの参加はできません。

3. 最少実施人数：110名

※最少実施人数に達しなかった場合には、中止いたします。

4. 添 乗 員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員と名鉄観光サービス(株)添乗員が同行します。

5. 旅行代金：12,700円（税込） ※昼食代1,320円（税込）含む （現場研修料）

6. 申込方法：

① 申込書の送付

申込書に必要事項を記入し、申込金〔下記②の銀行振込の控え〕を添えて期限までに次のアドレス宛にメールで送付して下さい。

なお、申込金〔下記②〕については、申込締切日の1週間後から振り込みの手続きをしていただくようお願いいたします。

送付先アドレス kensyu2@zenken.com（メールアドレスに注意してください）

※建設技術講習会のうち、宿泊及び現場研修については、名鉄観光サービス（株）が申込みを受付けます。

それ以外については、（一社）全日本建設技術協会事務局が受付けます。

上記のアドレスに申込書を送付していただくことにより、（一社）全日本建設技術協会事務局及び名鉄観光サービス(株)に届きます。

② 旅行代金（現場研修料）の振込

参加者の旅行代金（現場研修料）を次の銀行口座に振込んで下さい。

三菱UFJ銀行新東京支店 普通 3318333

口座名義：メイテツカンコウサービス（カブ

※必ず、お振込人名義（協会名）の前に、開催回数の「685」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

※会場でのお支払い等をご遠慮願います。

7. 申込締切日：令和4年8月31日（水）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

8. 取 消 料 :

取 消 日	取 消 料
10日前～8日前	研修料の 20%
7日前～前々日	研修料の 30%
前日	研修料の 40%
当日	研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	研修料の 100%

9. 申込のお問合せ :

名鉄観光サービス(株) 全建担当デスク Mail: zenken@mwt.co.jp TEL 03-3343-0631

10. 視察内容のお問合せ :

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
Mail: kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546

11. 旅行企画実施 :

名鉄観光サービス(株) 新宿支店 東京都新宿区西新宿1-19-8 新東京ビル6階
観光庁長官登録旅行業第55号 TEL 03-3343-0631 FAX 03-3348-2934
(一社) 日本旅行協会正会

12. そ の 他 :

研修料の領収書は、入金を確認し研修終了後に送付いたします。視察資料は当日集合場所にて、参加証は終了後にお渡しいたします。
参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

宿泊斡旋のご案内

- ① **宿泊斡旋**：参加者には福井市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
 宿泊代金につきましては、事前に名鉄観光サービス㈱にお支払いください。
- ② **宿泊予約申込み**：別紙申込み書に必要事項を記入しお申し込み下さい。
- ③ **申込み先**：名鉄観光サービス㈱ 新宿支店 Mail kensyu2@zenken.com
 申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-3343-0631 FAX：03-3348-2934
 申込み後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

- ④ **取り消しについて**：

宿泊日の3～1日前	宿泊日前日	宿泊当日 及び無連絡不泊
宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。

取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

- ⑤ **斡旋する宿舎名、宿泊料**

令和4年9月27日～29日

(1泊朝食付、サービス料・消費税込み)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊代金
ホテルルートイン福井駅前 福井県福井市大手2丁目1 ☎0776-30-2130	シングル	30人	8,300円

※申込み締切後、参加者が決定次第、「宿泊案内」を送付します。

※斡旋ホテル宿泊希望の場合は、申込書に○を記入してください。先着順で手配いたします。

※禁煙ルームの数には限りがある為、ご希望に添えない場合があります。その場合には、消臭対応をさせていただいたお部屋となります。

※喫煙をご希望の方は、申込書に“喫”と記入してください。

【幹旋ホテル案内図】

